

文教委員会請願・陳情説明資料

令和6年10月15日

件名	頁
(学校運営部)	
1 受理番号10 学校の断熱改修について早急な対応を求める陳情・・・・・・・・	2

(教 育 委 員 会)

件 名	受理番号 10 学校の断熱改修について早急な対応を求める陳情												
所管部課名	学校運営部学校施設管理課 施設営繕部中部地区建設課、東部地区建設課、西部地区建設課												
陳情の要旨	生徒の熱中症対策として学校へのクーラー設置が進み、設置率は95%を超えているが、断熱がきちんとされていないため、クーラーが効かない教室がある。 1 学校施設の断熱性能を点検し、性能が低い学校施設のピックアップをお願いする。 2 大規模改修工事などの予定があるものは、その機会を逃さず断熱改修を要望する。 3 新築予定の学校施設に高い断熱性能を採用するようお願いする。												
陳情者等	請願文書表のとおり												
内容及び経過	1 小・中学校における断熱化実施・未実施状況 令和6年10月現在、小学校では全体の約28%にあたる19校、中学校では全体の約43%にあたる15校が、断熱化を実施済である。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>未実施（校）</th><th>実施済（校）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>48</td><td>19</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>20</td><td>15</td></tr> <tr> <td>計</td><td>68</td><td>34</td></tr> </tbody> </table> 2 断熱化実施の経緯及び予定 平成5年以降、学校の新築・改築の際にはその時点で採用可能な断熱技術を取り入れて施工している。 また大規模改修工事のうち、躯体のみを残して屋上や外壁、内装を総入れ替え工事する、いわゆるスケルトン改修工事を実施する際にも、可能な限り断熱化を実施している。 さらに、令和7年度工事実施分の大規模改修工事について工事設計委託を令和6年度に実施し、一部の屋上防水工事予定校で断熱材を施工する等の断熱化の同時実施を予定している。 3 今後の改築工事における断熱化 新校舎建設予定の東渕江小学校（工期予定：令和7年7月から令和9年2月まで）においては、室内環境を維持しつつ、高断熱・高効率設備を採用することでエネルギー負荷を抑制する「ZEB^{*注}」の認証を取得した建物	区分	未実施（校）	実施済（校）	小学校	48	19	中学校	20	15	計	68	34
区分	未実施（校）	実施済（校）											
小学校	48	19											
中学校	20	15											
計	68	34											

を目指す。

***注** 「ZEB（ゼブ）」…Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと（環境省「ZEB PORTAL（ゼブ・ポータル）」より一部引用）。

4 他自治体の状況

神奈川県においては、県立学校の新築や建て替えの際に全面的な校舎断熱化を図ることを基本としつつ、令和6年度に実施する8校の既存校舎の防水工事において直射日光の影響を最も受ける屋上への断熱材の施工を決定した。

項番	学校名	実施工事
1	市ヶ尾高等学校	屋上防水工事
2	川崎北高等学校	屋上防水工事
3	厚木王子高等学校	屋上防水工事
4	湘南高等学校	屋上防水工事
5	綾瀬高等学校	屋上防水工事
6	平塚工科高等学校	屋上防水工事
7	小田原東高等学校	屋上防水工事
8	瀬谷支援学校	屋上防水工事